

緑内障治療における 早期積極治療の 可能性

日時 2023年9月8日(金)
15:25~15:55

会場 第4会場
虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB



座長

相原 一 先生
(東京大学)

緑内障の診断・治療は日々進歩し、様々な機器・薬剤・手術など病型や生活スタイルを考慮し、患者への情報提供と治療選択肢を提供できるようになりました。

「緑内障の精密医療～PRECISION MEDICINE～」と本学会のテーマに掲げられるように、その選択肢が増える一方で「何をいつどの様に選択するか?」と悩むことも珍しくないと思います。

手術領域に目を向けると近年MIGSをはじめとした低侵襲の手術デバイスが登場し、長寿高齢化が進む中で一生涯の視野を維持するためにもその役割は大きくなっています。

今回は「緑内障治療における早期積極治療の可能性」と題しまして、緑内障の手術治療における介入時期・選択肢と最新のトピックスについてご講演いただきたいと思います。

皆様と一緒にこれからの緑内障手術について考える機会にできればと思います。多くの先生方のご来場をお待ちしております。



演者

長寿高齢社会を踏まえた
緑内障手術の選択とタイミング

石田 恭子 先生 (東邦大学医療センター大橋病院)

緑内障治療における
早期積極治療の
可能性

日時 2023年9月8日(金)
15:25~15:55

会場 第4会場
虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB

座長

相原 一 先生 (東京大学)

1989年 東京大学 医学部 医学科 卒業
1990年 東京大学 医学部 眼科学教室 文部教官 助手
1998年 東京大学大学院 生化学細胞情報部門 卒業 医学博士
東京大学 医学部 眼科学教室 文部教官 助手
2000年 カリフォルニア大学サンディエゴ校 緑内障センター 臨床指導医
2001年 カリフォルニア大学サンディエゴ校 緑内障センター 主任研究員
2003年 東京大学 医学部 眼科学教室 医学部専任講師
2012年 東京大学 医学部 眼科学教室 准教授
四谷しらと眼科 副院長
2014年 東京医科歯科大学 医学部 眼科学教室 特任教授 兼任
2015年 東京大学 医学部 眼科学教室 教授
現在に至る



演者

長寿高齢社会を踏まえた
緑内障手術の選択とタイミング

石田 恭子 先生 (東邦大学医療センター大橋病院)

1995年 富山大学 医学部 卒業
2001年 岐阜大学 医学部 助手、医学博士
2002年 米国マイアミ大学 バスコム/バルマー眼研究所 留学
2004年 米国テネシー州立大学 ハミルトン眼研究所 留学
2005年 岐阜大学 医学部 講師
2008年 岐阜県総合医療センター 部長代理
2010年~ 日本緑内障学会 評議員
2014年 東邦大学医療センター大橋病院 准教授
2022年~ 東邦大学医療センター大橋病院 臨床教授
現在に至る



第34回日本緑内障学会 参加登録ページ

第34回日本緑内障学会への参加には、参加登録が必要です。
7月31日(月)まで、早期割引を実施しております。

